



おはなしの

マッチばこ



私達は、おはなしのろうそくに  
火をともし マッチです。

この箱が、さまざまな札を放つ  
マッチで いっぱいになるように。  
心をこめて送ります。

## 7月のストーリーテリング勉強会

2016年7月13日(水) 9:30~12:00

主催：高知県立図書館 参加者：10人

場所：高知県立図書館 児童図書研究室(子ども読書室奥)

次回の勉強会は  
9月14日(水)

9:30~12:00

場所：当館児童図書研究室

(子ども読書室奥)

- |  |   |
|--|---|
| <p>1 おいしいおかゆ 5分<br/>『おはなしのろうそく1』<br/>(東京子ども図書館/編 東京子ども図書館)より<br/>【語り手から】<br/>もっとがんばります…。皆さんにポイントを教えていただき、ありがたかったです。あれだけのお話を聞ける機会はなかなかないので、得難い経験をさせていただきました。ありがとうございました。</p> <p>2 親指姫 6分<br/>『親指姫』(間所ひさこ/文 登龍館)より<br/>【語り手から】<br/>今日はありがとうございました！緊張もあったので、文字を追っているような感覚がありました。好きなお話なので、繰り返し語る中で自分のものにしていきたいです。</p> <p>3 七羽のからす 8分<br/>『おはなしのろうそく10』<br/>(東京子ども図書館/編 東京子ども図書館)より<br/>【語り手から】<br/>まだまだ練習をします。子どもたちの前に持っていけるよう頑張ります。</p> <p>4 三つの願い 6分<br/>『子どもに語るイギリスの昔話』<br/>(ジョセフ・ジェイコブズ/再話 松岡享子/編・訳 こくま社)より<br/>【語り手から】<br/>たくさんのおはなしがきけて、さらに登場人物の心を感じることができました。とても勉強になるし、自分の心がワクワクしたり、ほっとしたりと、いろんな動きをするのが心地よかったです。</p> <p>5 こぶしいさま 6分<br/>『こぶしいさま』(松居直/再話 福音館書店)より<br/>【語り手から】<br/>日本の昔話に合ったスピードを忘れず、歌のリズムも大事にしなが、本番に臨みたいと思います。</p> | <p>6 たまごのカラの酒づくり 10分<br/>『イギリスとアイルランドの昔話』<br/>(石井桃子/編・訳 福音館書店)より<br/>【語り手から】<br/>好きなお話ですが、ちょっと個性のある話なので、どこでもだれにでも語っている話ではありません。小学生なら、6年生位にたまに語っています。</p> <p>7 鳴いてはねるヒバリ 約20分<br/>『おはなしのろうそく16』<br/>(東京子ども図書館/編 東京子ども図書館)より<br/>【語り手から】<br/>今日は、緊張して語りが届かないのではと気になりつつでした。ごめんなさい。私は好きなお話ですので、「娘」に寄り添って語っていきます。</p> <p>8 天のかみさま金んつなください 13分30秒<br/>『天のかみさま金んつなください』<br/>(津谷タズ子/再話 福音館書店)より<br/>【語り手から】<br/>日本版の「七ひきの子ヤギ」のようですが、本当によくできた話で、勉強会でのご指摘をふまえて、楽しんで語りたいです。</p> <p>9 ハバヤガーの白い鳥 8分<br/>『ロシアの昔話』(内田莉紗子/編・訳 福音館書店)より<br/>【語り手から】<br/>緊張で表情がかたくなってしまいましたが、本番はおはなしを楽しんで語れるようにしたいです。</p> |
|--|---|

おはなしの出典、所要時間は、語り手の方にお聞きしたものです。

8月のストーリーテリング勉強会は、休会いたします。  
9月にまたお会いしましょう。